

プレハブ住宅完工戸数実績調査報告 2023年度実績

一般社団法人プレハブ建築協会（会長：仲井嘉浩 積水ハウス㈱代表取締役社長執行役員）では、当協会加盟会員に対して、「プレハブ住宅完工戸数実績調査」を実施しました。

この調査は、プレハブ住宅の完工状況の推移を的確に把握し、プレハブ住宅普及の基礎資料として広く情報提供するものです。

このほど、2023年度実績（2023年4月～2024年3月 ※以下同じ）の調査結果をまとめましたので、「プレハブ住宅完工戸数実績調査報告書 2023年度実績」として発表いたします。

調査結果概要は次のとおりです。

なお、2023年度実績調査より「プレハブ住宅生産能力調査」及び「プレハブ住宅工場所在地調査」は実施しておりません。

また、2023年度実績調査より共同建の階数定義を変更し、低層賃貸住宅の長期優良住宅実績、ZEH実績調査を追加しました。

■ 総論（本文 P4～5）

2023年度に完工されたプレハブ住宅の総数は114,729戸で、2022年度（124,980戸）に比べて10,251戸減少（対前年度比91.8%）した。全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅完工戸数の割合は14.3%（2022年度は14.5%）となっている。

■ 構造別完工戸数（本文 P6）

構造別で見ると、木質系は、12,079戸（対前年度比105.8%）と5年ぶりに増加した。

鉄鋼系は、92,459戸（同比91.0%）と3年ぶりに減少した。

コンクリート系は、10,191戸（同比85.3%）と3年ぶりに減少した。

（※2023年度実績調査より、コンクリート系については、低層住宅と中高層住宅の分類を無くしている。）

■ 建方別・階層別完工戸数（本文 P7）

建方別・階層別傾向を一戸建、低層共同建、中高層共同建で見ると、一户建住宅は合計で35,844戸（対前年度比87.0%）となり、昨年度に続き減少した。

低層共同建は64,020戸、中高層共同建は14,865戸となっている。

（※2023年度より、共同建の低層・中高層の定義を変更しているため、対前年比は未集計としている。）

■ 階数別とサービス付き高齢者向け住宅完工戸数（本文 P8）

構造別・階数別で見ると、一户建は、全階数別において鉄鋼系がシェア最大となった。共同建は、1～3階建で鉄鋼系が94.6%、4階建以上ではコンクリート系が61.6%を占めている。

サービス付き高齢者向け住宅のプレハブ住宅完工戸数は693戸であり、構造別に内訳をみると、木質系0戸、鉄鋼系693戸、コンクリート系0戸となっている。

■ ZEH完工戸数（本文 P10）

ZEHのプレハブ住宅完工戸数は46,449戸となり、プレハブ住宅完工総数の40.5%を占めている。一户建の構造別内訳をみると、木質系が7,123戸、鉄鋼系が22,177戸、コンクリート系が8戸となっている。共同建は、木質系が1,264戸、鉄鋼系が15,852戸、コンクリート系が25戸となっている。

ZEH化率（プレハブ住宅完工戸数に占めるZEHの割合）は、一戸建の木質系が76.3%、鉄鋼系が84.6%、コンクリート系が2.7%、全体では81.8%となっている。
共同建のZEH化率は、木質系が46.0%、鉄鋼系が23.9%、コンクリート系が0.3%、全体では21.7%となっている。

（※共同建と低層賃貸のZEH集計は、2023年度実績より調査を開始。）

（※ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅。）

■ 長期優良住宅完工戸数（本文 P11）

長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は30,986戸となり、プレハブ住宅完工総数の27.0%となっている。一戸建の構造別内訳をみると、木質系が7,679戸、鉄鋼系が22,968戸、コンクリート系が32戸となっている。共同建は、木質系が48戸、鉄鋼系が254戸、コンクリート系が5戸となっている。長期優良住宅率（プレハブ住宅完工戸数に占める長期優良住宅の割合）は、一戸建の木質系が82.3%、鉄鋼系が87.6%、コンクリート系が10.9%、全体では85.6%となっている。共同建は、木質系が1.7%、鉄鋼系が0.4%、コンクリート系が0.1%、全体では0.4%となっている。

（※長期優良住宅とは、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性等に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用出来る住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。）

■ 地域別・都道府県別完工戸数（本文 P12～13）

地域別のプレハブ住宅完工戸数では、大都市および隣接県に集中する傾向に大きな変化はなく、2023年度実績における関東、中部、近畿の3地域の合計で、プレハブ住宅総計の80.8%（2022年度実績は80.4%）となっている。内、一戸建が75.2%（同74.6%）、共同建が83.6%（同83.1%）、低層賃貸が79.5%となっている。

都道府県別のプレハブ住宅完工戸数では、1万戸を超えた都道府県は東京都、神奈川県のみとなっている。なお、プレハブ住宅比率（プレハブ住宅完工戸数の全新設住宅着工戸数に対する割合）は、高い順に、滋賀県が25.8%、奈良県が22.6%、三重県が20.9%となっている。

（※低層賃貸は2023年度より調査を開始。）

■ 上位社の完工戸数・シェア（本文 P34～35）

一戸建、共同建、低層賃貸の各建方別における上位社のシェアをみると、一戸建では上位10社で99.8%と20年連続で99%台を占めている。

共同建については、上位5社でシェアが84.7%、低層賃貸については、上位5社で98.4%のシェアを占めている。

（調査結果の留意点）

本調査は、住宅の完工時点を捉えているので、国土交通省の「建築着工統計調査」と調査時点が異なる。従って、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅の割合については、便宜上、着工・完工といった調査時点が異なるものを比較して算出している。

以上

<本件に対するお問い合わせ先>

一般社団法人 プレハブ建築協会
広報部（担当：原田） 電話：03-5280-3125
メールアドレス：kouho@purekyo.or.jp

プレハブ住宅完工戸数 実績調査報告書

2023 年度実績

2024 年 10 月



一般社団法人

プレハブ建築協会

調査の概要

① 調査の目的・方法	2
② 調査対象期間	2
③ 調査対象企業数及び回答率	2
④ 用語の解説	2
⑤ その他	3

調査結果分析

① プレハブ住宅完工戸数・プレハブ住宅比率の推移	4
② 構造別・建方別・階層別実績の推移	6
③ 構造別・建方別・階数別とサービス付き高齢者向け住宅実績	8
④ 公的機関発注完工戸数実績	9
⑤ ZEH 実績	10
⑥ 長期優良住宅実績	11
⑦ 都道府県別実績	12
(参考) 災害時における応急仮設住宅の建設	19

資料編

資料 ① 都道府県別、構造別総完工（戸数、プレハブ住宅比率）	23
資料 ② 都道府県別、構造別一戸建完工（戸数、プレハブ住宅比率）	24
資料 ③ 都道府県別、構造別共同建完工（戸数、プレハブ住宅比率）	25
資料 ④ 都道府県別、構造別低層賃貸住宅完工（戸数、プレハブ住宅比率）	26
資料 ⑤ 都道府県別、構造別 ZEH 完工（一戸建）（戸数、ZEH 化率）	27
資料 ⑥ 都道府県別、構造別 ZEH 完工（共同建）（戸数、ZEH 化率）	28
資料 ⑦ 都道府県別、構造別 ZEH 完工（低層賃貸）（戸数、ZEH 化率）	29
資料 ⑧ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（一戸建）（戸数、長期優良住宅化率）	30
資料 ⑨ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（共同建）（戸数、長期優良住宅化率）	31
資料 ⑩ 都道府県別、構造別長期優良住宅完工（低層賃貸）（戸数）	32
資料 ⑪ 都道府県別、構造別公的機関発注完工（戸数）	33
資料 ⑫ 建方別、階層別、構造別 上位社（戸数、シェア）	34
資料 ⑬ ZEH 化率、長期優良住宅化率 上位社（戸数、シェア）	35

1

調査の目的・方法

本報告書は、当協会加盟の会員企業を対象として、プレハブ住宅の普及発展を図るための基礎資料として役立てることを目的に、『プレハブ住宅完工戸数実績調査』を実施し、プレハブ住宅の完工時点で捉えてまとめたものである。従って、国土交通省の「建築着工統計調査」とは調査時点等が異なる。

2

調査対象期間

2023年度(2023年4月～2024年3月)を対象に、2024年5月～6月に『プレハブ住宅完工戸数調査票』を配布、回収し、2024年10月に本報告書としてまとめたものである。

3

調査対象企業数及び回答率

調査対象企業数・回答企業数・回答率のそれぞれは表1の通りである。

表1 調査対象企業数及び回答率

	調査企業数	回答企業数	回答率
2023年度	86社	86社	100%

4

用語の解説

<構造>

プレハブ住宅

住宅の主要構造部の壁、柱、床、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行う住宅をいう。

ユニット工法

工場生産したユニットを現場で組み立てて建築するプレハブ工法の一つ。工場外壁から内装、配線など完成に近い状態まで仕上げた箱型のユニットを建設現場へ運び、組み立てて建築するもの。

木質系(非ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が木造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

木質系(ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が木造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

鉄鋼系(非ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が鉄骨造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法以外のもの。

鉄鋼系(ユニット)

プレハブ住宅のうち、主要構造部が鉄骨造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもので、ユニット工法のもの。

コンクリート系

プレハブ住宅のうち、主要構造部がコンクリート造で、工場生産した外壁、柱、はり等を建設現場で組み立てるもの。

<建 方>

一戸建

建築確認申請上、1棟1戸であるもの。

(店舗、事務所、倉庫、診療所等の各種併用住宅、一戸建の賃貸住宅を含む。)

共同建

一戸建でないもの。1棟2戸以上の共同住宅や長屋建を含む。

※二世帯住宅や賃貸併用住宅などで、確認申請上1棟2戸以上のものは共同建を含む。

<階 数>

一戸建

低 層：1～2階

中 層：3階以上

共同建

低 層：1～3階

中高層：4階以上

※ 2023年度実績調査より、階数定義を変更した。

2022年度実績調査までは、下記の通り

共同建

低 層：1～2階

中 層：3～5階

高 層：6階以上

<利用関係>

賃貸住宅

建築主が賃貸する目的で建築するもの。

サ高住 (サービス付き高齢者向け住宅)

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に基づき、「サービス付き高齢者向け住宅」として、都道府県知事等地方公共団体に登録されたもの。

<その他>

長期優良住宅

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、耐震性、耐久性、省エネルギー性、バリアフリー性に優れ、維持管理計画が策定された長期にわたり良好な状態で使用できる住宅として所管行政庁から認定を受けた住宅。

ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

外皮の高断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅。

(一戸建)

LCCM住宅、ZEH+、Nearly ZEH以上の戸数。補助金の申請をしているかは問わない。

(共同建)

ZEH-M、Nearly ZEH-M以上の戸数。補助金の申請をしているかは問わない。

発注者が公的機関であるもの

公的機関とは民間以外のもの。

※発注者が国、地方公共団体、UR都市機構等独立行政法人、地方住宅供給公社等のもの。

5

その他

本調査は、住宅の完工時点で捉えているため、国土交通省の「建築着工統計調査」と調査時点が異なる。従って、全新設住宅着工戸数に対するプレハブ住宅の割合については、便宜上、着工・完工といった調査時点が異なるものを比較して算出している。

2023年度実績の調査から共同建の階数定義を変更し、低層賃貸住宅の長期優良住宅実績、ZEH実績を追加した。

プレハブ住宅生産能力調査、プレハブ住宅工場所在地集計は調査対象から外した。

総論

(プレハブ住宅完工総戸数の状況)

□ 2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)のプレハブ住宅完工総数は、114,729戸。前年度比8.2%の減少となった。

□ プレハブ住宅完工戸数の推移をみると、近年では2016年度の168,443戸をピークに、以後は減少が続いていたが、2021年度には5年ぶりに増加に転じ、2022年度も増加したものの、2023年度は再度減少した。

(プレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合。以下「プレハブ住宅比率」と記述)

□ 同年度の全着工戸数(国土交通省建築着工統計調査2023年度)に対するプレハブ住宅比率は14.3%であり、前年度から0.2ポイント低下した。

□ プレハブ住宅比率は、近年では低下傾向が続いており、2022年度は上昇したが、2023年度は低下した。

表1 プレハブ住宅完工推移（戸数、プレハブ住宅比率）

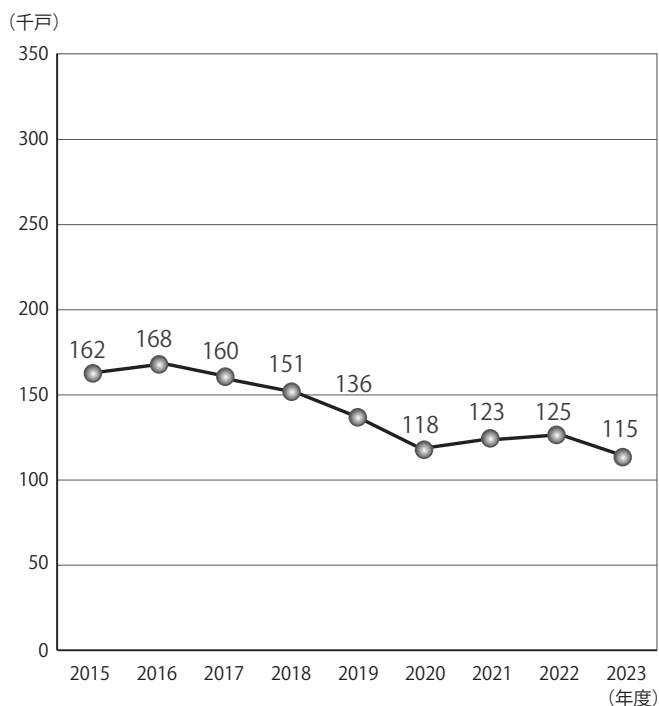
		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
			対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
プレハブ住宅完工戸数	A	135,783戸	90.0%注2	118,228戸	87.1%	123,470戸	104.4%	124,980戸	101.2%	114,729戸	91.8%
全新設住宅着工戸数注1	B	883,687戸	92.7%	812,164戸	91.9%	865,909戸	106.6%	860,828戸	99.4%	800,176戸	93.0%
プレハブ住宅比率	A/B	15.4%	-0.4pt注3	14.6%	-0.8pt	14.3%	-0.3pt	14.5%	+0.2pt	14.3%	-0.2pt

（注1）国土交通省「建築着工統計調査」（2023年度）

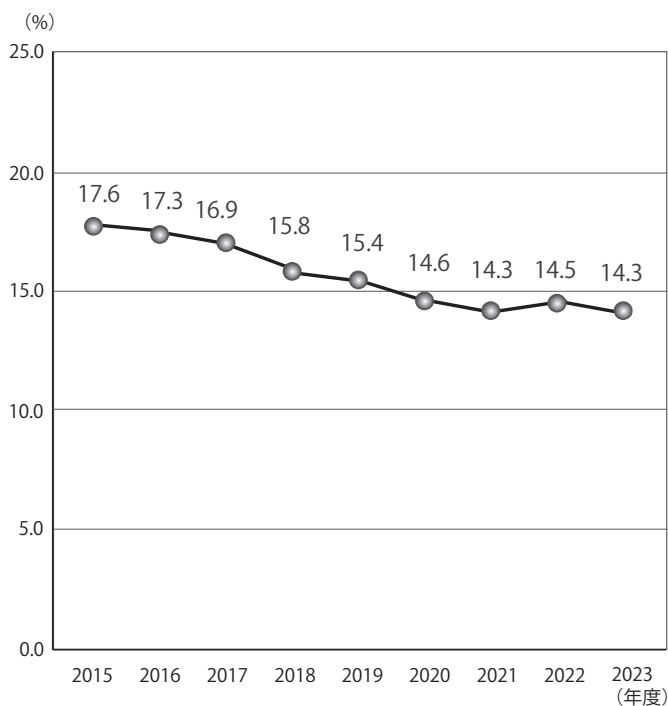
（注2）%の数値は今年度戸数÷前年度戸数。

（注3）ptの数値は前年度との比率の差をポイントとしてptで表記。

グラフ1 プレハブ住宅完工戸数



グラフ2 プレハブ住宅比率の推移



（注）プレハブ住宅比率とはプレハブ住宅完工戸数の全住宅着工戸数に対する割合

（参考）人口・世帯数推移

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
全国の人口※	127,443,563人	99.79%	127,138,033人	99.76%	126,654,244人	99.62%	125,927,902人	99.43%	125,416,877人	99.59%
全国の世帯数※	58,527,117世帯	100.90%	59,071,519世帯	100.93%	59,497,356世帯	100.72%	59,761,065世帯	100.44%	60,266,318世帯	100.85%

（注）各年1月1日現在の数値である。（外国人を含む）

※「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（総務省）

(1) 構造別実績の推移

(木質系住宅の状況)

- 2023年度の木質系住宅完工戸数は、12,079戸。
- 木質系住宅完工戸数の推移は、2019年度は前年度比23.5%の減少、2020年度は同6.9%の減少、2021年度は同5.5%の減少、2022年度は同9.6%の減少、2023年度は同5.8%の増加となった。

(鉄鋼系住宅の状況)

- 2023年度の鉄鋼系住宅完工戸数は、92,459戸。
- 鉄鋼系住宅完工戸数の推移は、2019年度は前年度比6.2%の減少、2020年度は同13.1%の減少、2021年度は同2.0%の増加、2022年度は同0.3%の増加、2023年度は同9.0%の減少となった。

(コンクリート系の状況)

- 2023年度のコンクリート系住宅完工戸数は、10,191戸。前年度比14.7%の減少となった。
- コンクリート系住宅完工戸数の推移は、年度により増減のバラツキがあったが、2021年度からは増加傾向となり1万戸前後で推移している。

表 2-1 構造別推移 (戸数、前年度比)

	2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比
木質系	14,367戸	76.5%	13,370戸	93.1%	12,630戸	94.5%	11,421戸	90.4%	12,079戸	105.8%
鉄鋼系	114,272戸	93.8%	99,322戸	86.9%	101,338戸	102.0%	101,612戸	100.3%	92,459戸	91.0%
コンクリート系	7,144戸	69.6%	5,536戸	77.5%	9,502戸	171.6%	11,947戸	125.7%	10,191戸	85.3%
合計	135,783戸	90.0%	118,228戸	87.1%	123,470戸	104.4%	124,980戸	101.2%	114,729戸	91.8%

(2) 建方別・階層別実績の推移

(一戸建の状況)

□ 2023年度の一戸建は、35,844戸。前年度比13.0%の減少となった。

□ 一戸建は、2019年度・2020年度は減少し、2021年度には増加に転じたが、2022年度・2023年度は減少した。

(共同建の状況)

□ 2023年度の共同建は、78,885戸。前年度比5.8%の減少となった。

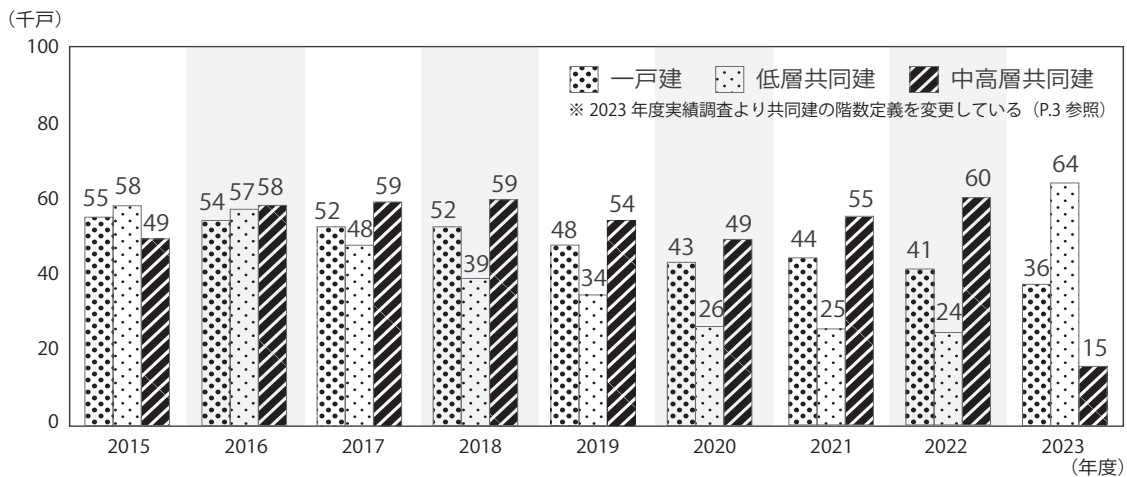
□ 共同建は、減少傾向が続いていたが、2021年度には増加に転じ、2022年度も増加したものの、2023年度は減少した。

表 2-2 建方別、階層別、構造別完工推移 (戸数、前年度比)

			2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
			年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比	年度	対前年度比
一戸建	低層	木質系	10,517戸	82.8%	10,420戸	99.1%	10,250戸	98.4%	8,918戸	87.0%	9,147戸	102.6%
		鉄鋼系	34,331戸	94.4%	29,771戸	86.7%	31,559戸	106.0%	29,967戸	95.0%	24,374戸	81.3%
		コンクリート系	389戸	98.2%	365戸	93.8%	317戸	86.8%	380戸	119.9%	250戸	65.8%
		小計	45,237戸	91.5%	40,556戸	89.7%	42,126戸	103.9%	39,265戸	93.2%	33,771戸	86.0%
	中高層	木質系	311戸	63.7%	272戸	87.5%	243戸	89.3%	227戸	93.4%	183戸	80.6%
		鉄鋼系	2,240戸	96.0%	1,785戸	79.7%	1,750戸	98.0%	1,688戸	96.5%	1,847戸	109.4%
		コンクリート系	88戸	112.8%	39戸	44.3%	36戸	92.3%	26戸	72.2%	43戸	165.4%
		小計	2,639戸	91.0%	2,096戸	79.4%	2,029戸	96.8%	1,941戸	95.7%	2,073戸	106.8%
合計		47,876戸	91.5%	42,652戸	89.1%	44,155戸	103.5%	41,206戸	93.3%	35,844戸	87.0%	
共同建	低層	木質系	3,065戸	64.0%	2,156戸	70.3%	1,437戸	66.7%	1,637戸	113.9%	2,749戸	-%
		鉄鋼系	30,877戸	90.2%	23,797戸	77.1%	23,135戸	97.2%	22,239戸	96.1%	60,533戸	-%
		コンクリート系	172戸	103.0%	150戸	87.2%	114戸	76.0%	141戸	123.7%	738戸	-%
		小計	34,114戸	87.1%	26,103戸	76.5%	24,686戸	94.6%	24,017戸	97.3%	64,020戸	-%
	中高層	木質系	474戸	58.2%	522戸	110.1%	700戸	134.1%	639戸	91.3%	0戸	-%
		鉄鋼系	46,824戸	95.8%	43,969戸	93.9%	44,894戸	102.1%	47,718戸	106.3%	5,705戸	-%
		コンクリート系	6,495戸	67.5%	4,982戸	76.7%	9,035戸	181.4%	11,400戸	126.2%	9,160戸	-%
		小計	53,793戸	90.7%	49,473戸	92.0%	54,629戸	110.4%	59,757戸	109.4%	14,865戸	-%
合計		87,907戸	89.2%	75,576戸	86.0%	79,315戸	104.9%	83,774戸	105.6%	78,885戸	94.2%	
総合計		135,783戸	90.0%	118,228戸	87.1%	123,470戸	104.4%	124,980戸	101.2%	114,729戸	91.8%	

※ 2023年度実績調査より共同建の階数定義を変更しているため、対前年比は未集計とした。(P.3 参照)

グラフ 3 階層別・建方別完工戸数



(一戸建の構造別完工戸数)

- 全体で 35,844 戸のうち、木質系 9,330 戸、鉄鋼系 26,221 戸、コンクリート系 293 戸であった。
□一戸建におけるプレハブ住宅比率は 10.0%。

(共同建の構造別完工戸数)

- 全体で 78,885 戸のうち、木質系 2,749 戸、鉄鋼系 66,238 戸、コンクリート系 9,898 戸。
□共同建におけるプレハブ住宅比率は 17.9%。

(一戸建の階数別・構造別完工戸数シェア)

- 1 階建では、鉄鋼系が 59.5%、木質系が 40.1%、2 階建では、鉄鋼系が 75.4%、3 階建では、鉄鋼系が 89.0%、4 階建以上では、鉄鋼系が 91.9%を占めている。
□コンクリート系は、4 階建以上では、8.1%となっている。

(共同建の階数別・構造別完工戸数シェア)

- 1～3 階建では、鉄鋼系が 94.6%、木質系が 4.3%、コンクリート系が 1.2%。
□4 階建以上では、コンクリート系が 61.6%、鉄鋼系が 38.4%。

(サービス付高齢者向け住宅の構造別完工戸数)

- 全体 693 戸を構造別にみると、木質系 0 戸、鉄鋼系 693 戸、コンクリート系 0 戸。

表3 構造別、建方別、階数別完工（戸数、プレハブ住宅比率）

構造	建方・階数	一戸建				合計	共同建（長屋建を含む）			総合計	うち サ高住	
		1階建	2階建	3階建	4階建 以上		1～3 階建	4階建 以上	合計			
木質系	A	2,730戸	6,417戸	183戸	0戸	9,330戸	2,749戸	0戸	2,749戸	12,079戸	0戸	
	シェア A/D	40.1%	23.8%	9.2%	0.0%	26.0%	4.3%	0.0%	3.5%	10.5%	0.0%	
	うちユニット	a	460戸	610戸	0戸	0戸	1,070戸	0戸	0戸	0戸	1,070戸	0戸
	シェア a/D	6.8%	2.3%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	
鉄鋼系	B	4,051戸	20,323戸	1,779戸	68戸	26,221戸	60,533戸	5,705戸	66,238戸	92,459戸	693戸	
	シェア B/D	59.5%	75.4%	89.0%	91.9%	73.2%	94.6%	38.4%	84.0%	80.6%	100.0%	
	うちユニット	b	1,062戸	8,056戸	903戸	0戸	10,021戸	3,234戸	0戸	3,234戸	13,255戸	34戸
	シェア b/D	15.6%	29.9%	45.2%	0.0%	28.0%	5.1%	0.0%	4.1%	11.6%	4.9%	
コンクリート系	C	27戸	223戸	37戸	6戸	293戸	738戸	9,160戸	9,898戸	10,191戸	0戸	
	シェア C/D	0.4%	0.8%	1.9%	8.1%	0.8%	1.2%	61.6%	12.5%	8.9%	0.0%	
合計	D	6,808戸	26,963戸	1,999戸	74戸	35,844戸	64,020戸	14,865戸	78,885戸	114,729戸	693戸	
	シェア	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
新設住宅着工戸数※	E					358,321戸			441,855戸	800,176戸		
	プレハブ住宅比率 D/E					10.0%			17.9%	14.3%		

※ 2023 年度実績調査より共同建の階数定義を変更している（P.3 参照）

※国土交通省「建築着工統計調査」（2023 年度）

□公的機関からの発注による完工戸数は、2023年度は235戸。

□構造別にみると、コンクリート系が146戸、鉄鋼系が88戸、木質系が1戸であった。

□地域別にみると、東北地方が146戸と全体の62.1%を占めている。

表 4-1 構造別公的機関発注完工戸数

構造	2021年度		2022年度		2023年度		対前年度比
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	
木質系	0戸	0.0%	0戸	0.0%	1戸	0.4%	-%
うちユニット	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
鉄鋼系	161戸	21.5%	13戸	100.0%	88戸	37.4%	676.9%
うちユニット	102戸	13.6%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
コンクリート系	589戸	78.5%	0戸	0.0%	146戸	62.1%	-%
合計	750戸	100.0%	13戸	100.0%	235戸	100.0%	1807.7%

表 4-2 地域別公的機関発注完工戸数

地域	2021年度		2022年度		2023年度		対前年度比
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	
北海道	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
東北	9戸	1.2%	0戸	0.0%	146戸	62.1%	-%
関東	446戸	59.5%	0戸	0.0%	9戸	3.8%	-%
中部	46戸	6.1%	0戸	0.0%	8戸	3.4%	-%
近畿	226戸	30.1%	1戸	7.7%	4戸	1.7%	400.0%
中国	8戸	1.1%	0戸	0.0%	1戸	0.4%	-%
四国	0戸	0.0%	0戸	0.0%	0戸	0.0%	-%
九州・沖縄	15戸	2.0%	12戸	92.3%	67戸	28.5%	558.3%
合計	750戸	100.0%	13戸	100.0%	235戸	100.0%	1807.7%

(注) 地域区分は後述「資料編」参照

□ 2023 年度の ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 46,449 戸であり、プレハブ住宅完工総数の 40.5%を占めている。

(建方別・構造別の ZEH 化率)

□ 一戸建では、ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 29,308 戸であり、ZEH 化率は 81.8%。
構造別の ZEH 化率は、木質系では 76.3%、鉄鋼系では 84.6%、コンクリート系では 2.7%となっている。

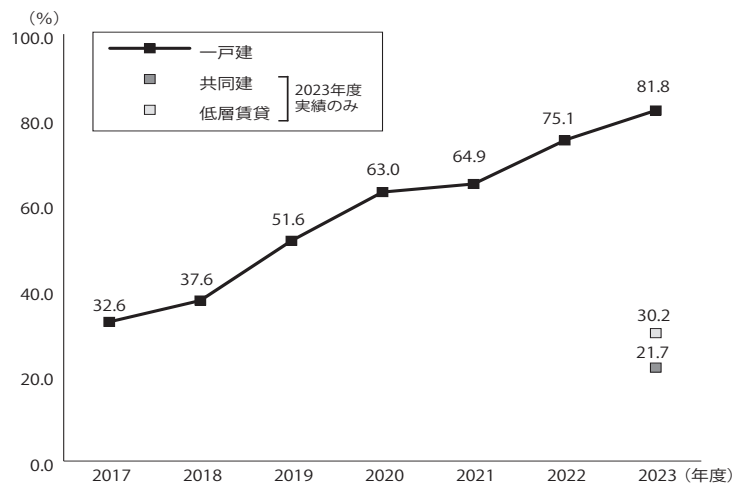
□ 共同建では、ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 17,141 戸であり、ZEH 化率は 21.7%。
構造別の ZEH 化率は、木質系では 46.0%、鉄鋼系では 23.9%、コンクリート系では 0.3%となっている。

□ 低層賃貸住宅では、ZEH のプレハブ住宅完工戸数は 16,690 戸であり、ZEH 化率は 30.2%。
構造別の ZEH 化率は、木質系では 47.8%、鉄鋼系では 29.4%、コンクリート系では 13.6%となっている。

表 5 ZEH 完工 (戸数、ZEH 化率)

		木質系		鉄鋼系		コンクリート系	プレハブ住宅完工戸数合計
			うちユニット		うちユニット		
一戸建	ZEH A	7,123戸	796戸	22,177戸	8,876戸	8戸	29,308戸
	プレハブ住宅全体 B	9,330戸	1,070戸	26,221戸	10,021戸	293戸	35,844戸
	ZEH 化率 A/B	76.3%	74.4%	84.6%	88.6%	2.7%	81.8%
共同建	ZEH A	1,264戸	0戸	15,852戸	747戸	25戸	17,141戸
	プレハブ住宅全体 B	2,749戸	0戸	66,238戸	3,234戸	9,898戸	78,885戸
	ZEH 化率 A/B	46.0%	-%	23.9%	23.1%	0.3%	21.7%
低層賃貸	ZEH A	1,244戸	0戸	15,425戸	747戸	21戸	16,690戸
	プレハブ住宅全体 B	2,603戸	0戸	52,540戸	3,234戸	154戸	55,297戸
	ZEH 化率 A/B	47.8%	-%	29.4%	23.1%	13.6%	30.2%

グラフ 4 ZEH 化率



※共同建と低層賃貸は 2023 年度より調査実施

□ 2023年度の長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は30,986戸であり、長期優良住宅化率は27.0%（前年度より1.1ポイント低下）。

(建方別・構造別の長期優良住宅化率)

□ 一戸建では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は30,679戸であり、長期優良住宅化率は85.6%（前年度より0.8ポイント上昇）。一戸建の着工総数に占める長期優良住宅比率（31.1%）より54.5ポイント上回っている。構造別にみると、木質系では82.3%、鉄鋼系では87.6%、コンクリート系では10.9%となっている。また、全長期優良住宅認定戸数（一戸建）に占めるプレハブ住宅の割合は27.6%となっている。

□ 共同建では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は307戸であり、長期優良住宅化率は0.4%（前年度より0.2ポイント上昇）。共同建全体の長期優良住宅比率（1.1%）より0.7ポイント下回っている。構造別にみると、木質系では1.7%、鉄鋼系では0.4%、コンクリート系では0.1%となっている。

また、全長期優良住宅認定戸数（共同建）に占めるプレハブ住宅の割合は6.4%となっている。

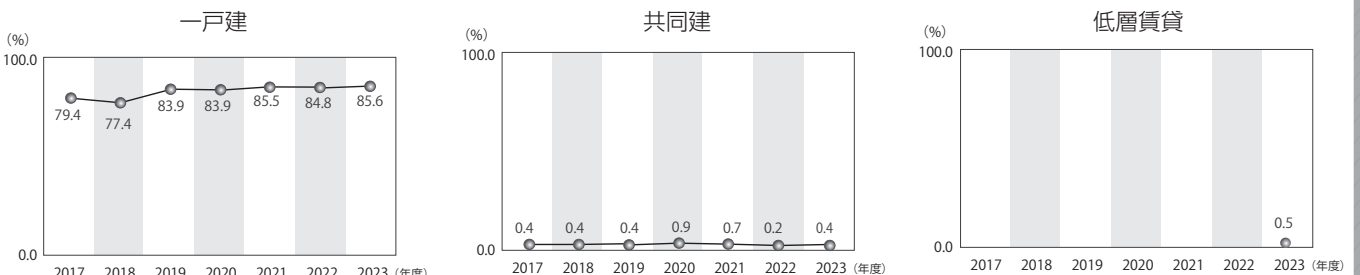
□ 低層賃貸住宅では、長期優良住宅のプレハブ住宅完工戸数は264戸であり、長期優良住宅化率は0.5%。

表6 長期優良住宅完工（戸数、プレハブ住宅の割合）

		プレハブ住宅完工戸数に占める長期優良住宅						全国の住宅着工総数と長期優良住宅認定戸数 H	全長期優良住宅に占めるプレハブ住宅の割合 G/H
		木質系	うち ユニット	鉄鋼系	うち ユニット	コンクリート系	合計 G		
一戸建	長期優良住宅 A	7,679戸	880戸	22,968戸	8,835戸	32戸	30,679戸	(注1) 111,262戸	27.6%
	プレハブ住宅全体 B	9,330戸	1,070戸	26,221戸	10,021戸	293戸	35,844戸	(注2) 358,321戸	
	長期優良住宅化率 A/B	82.3%	82.2%	87.6%	88.2%	10.9%	85.6%	31.1%	
共同建 (長屋建を含む)	長期優良住宅 C	48戸	0戸	254戸	23戸	5戸	307戸	(注1) 4,813戸	6.4%
	プレハブ住宅全体 D	2,749戸	0戸	66,238戸	3,234戸	9,898戸	78,885戸	(注2) 441,855戸	
	長期優良住宅化率 C/D	1.7%	-%	0.4%	0.7%	0.1%	0.4%	1.1%	
低層賃貸	長期優良住宅 E	35戸	0戸	224戸	23戸	5戸	264戸	-戸	-%
	プレハブ住宅全体 F	2,603戸	0戸	52,540戸	3,234戸	154戸	55,297戸	-戸	
	長期優良住宅化率 E/F	1.3%	-%	0.4%	0.7%	3.2%	0.5%	-%	

(注1) 国土交通省調査（2023年度）の長期優良住宅認定戸数。 (注2) 国土交通省「建築着工統計調査」（2023年度）の住宅着工戸数。

グラフ5 長期優良住宅比率



※低層賃貸は2023年度より調査実施

□プレハブ住宅比率の高い都道府県は、一戸建では静岡県・岡山県・三重県など、共同建では石川県・滋賀県・奈良県など、低層賃貸住宅では石川県・福井県・長野県などである。一方、プレハブ住宅比率の低い都道府県は、一戸建では沖縄県・富山県・鹿児島県など、共同建では沖縄県・北海道・長崎県など、低層賃貸住宅では沖縄県・北海道・長崎県などである。プレハブ住宅戸数の多い都道府県は、東京都・神奈川県・愛知県などである。

総数

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	滋賀	2,285戸	25.8%
	2位	奈良	1,255戸	22.6%
	3位	三重	1,849戸	20.9%
	4位	長野	2,270戸	20.6%
	5位	山梨	803戸	20.4%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	66戸	0.7%
	46位	北海道	982戸	3.5%
	45位	長崎	356戸	5.0%
	44位	鹿児島	464戸	5.1%
	43位	青森	275戸	5.9%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京	20,944戸
	2位	神奈川	11,184戸
	3位	愛知	9,064戸
	4位	埼玉	8,098戸
	5位	千葉	7,042戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄	66戸
	46位	鳥取	256戸
	45位	高知	260戸
	44位	青森	275戸
	43位	島根	292戸

建方別・一戸建

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	静岡	2,166戸	18.2%
	2位	岡山	930戸	17.9%
	3位	三重	932戸	17.5%
	4位	栃木	1,069戸	15.5%
	5位	山口	555戸	15.4%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	66戸	1.8%
	46位	富山	101戸	3.5%
	45位	鹿児島	183戸	3.6%
	44位	島根	77戸	4.6%
	43位	青森	155戸	4.7%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	愛知	3,772戸
	2位	東京	2,761戸
	3位	埼玉	2,193戸
	4位	静岡	2,166戸
	5位	神奈川	1,904戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄	66戸
	46位	島根	77戸
	44位	富山	101戸
	44位	鳥取	101戸
	42位	福井/徳島	133戸

建方別・共同建

	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	石川	797戸	48.2%
	2位	滋賀	1,617戸	41.4%
	3位	奈良	801戸	39.5%
	4位	山梨	370戸	34.0%
	5位	群馬	817戸	32.2%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	47位	沖縄	0戸	0.0%
	46位	北海道	192戸	1.1%
	45位	長崎	123戸	2.8%
	44位	鹿児島	281戸	6.8%
	43位	宮崎	186戸	7.4%

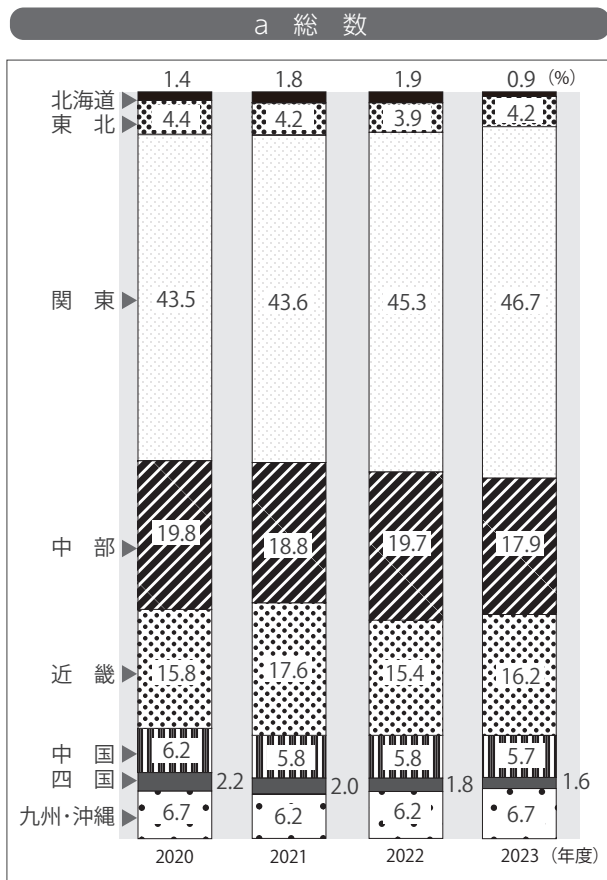
	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京	18,183戸
	2位	神奈川	9,280戸
	3位	埼玉	5,905戸
	4位	千葉	5,356戸
	5位	愛知	5,292戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	47位	沖縄	0戸
	46位	高知	96戸
	45位	青森	120戸
	44位	長崎	123戸
	43位	鳥取	155戸

低層賃貸住宅

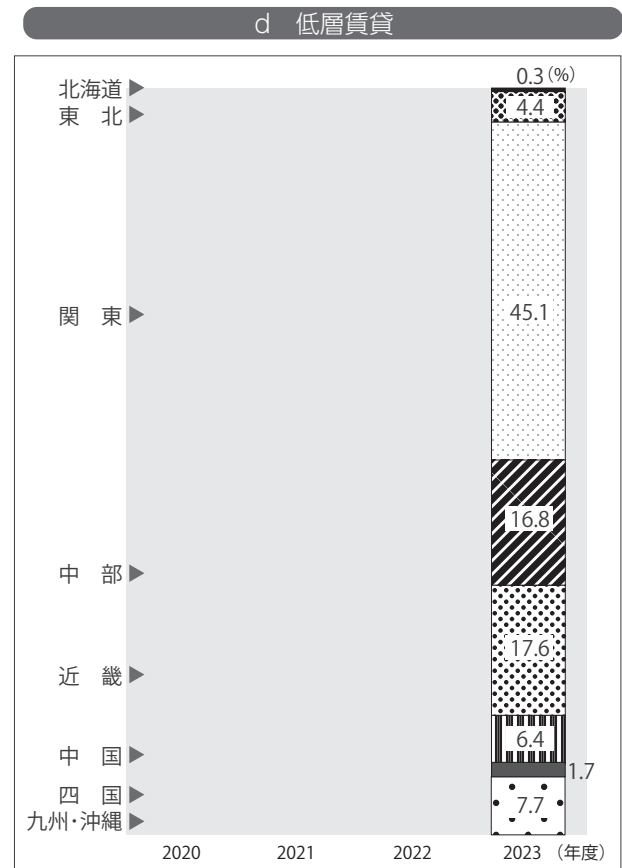
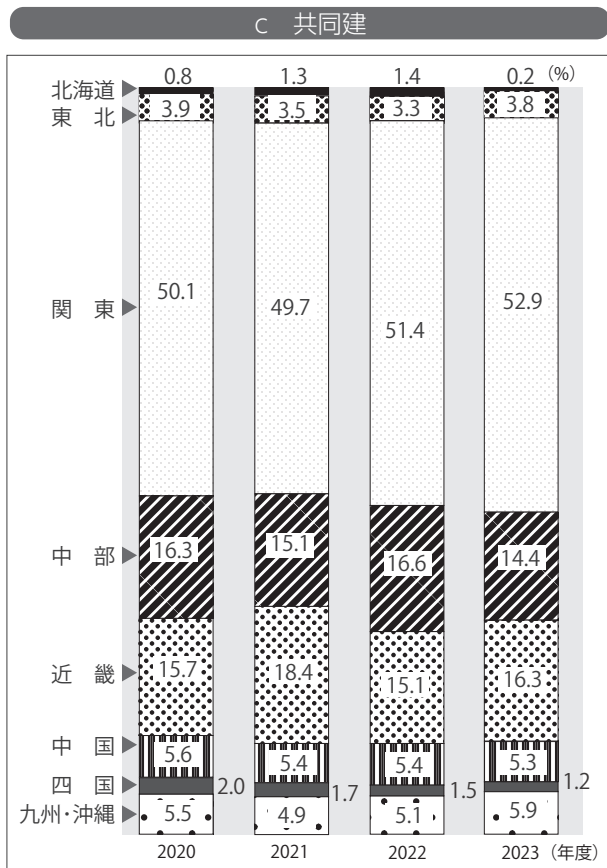
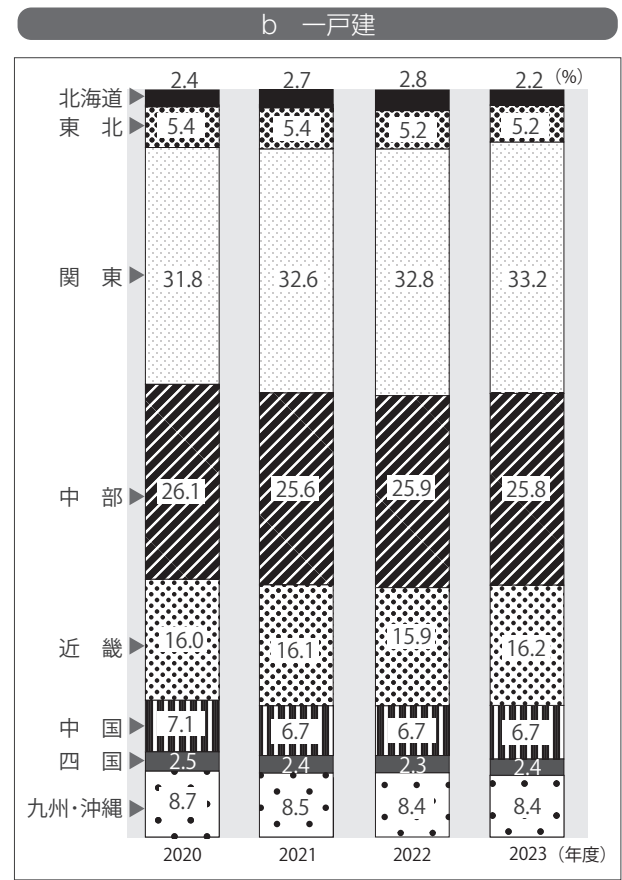
	順位	都道府県	戸数	割合
プレハブ住宅比率の「高い」都道府県	1位	石川	786戸	50.1%
	2位	福井	475戸	33.2%
	3位	長野	1,121戸	33.1%
	4位	岐阜	827戸	32.2%
	5位	山梨	348戸	31.8%
プレハブ住宅比率の「低い」都道府県	43位	沖縄	0戸	0.0%
	43位	北海道	158戸	1.0%
	43位	長崎	121戸	3.8%
	43位	青森	58戸	4.2%
	43位	宮崎	186戸	7.9%

	順位	都道府県	戸数
プレハブ住宅戸数の「多い」都道府県	1位	東京	8,311戸
	2位	神奈川	6,040戸
	3位	埼玉	4,428戸
	4位	千葉	3,882戸
	5位	愛知	3,739戸
プレハブ住宅戸数の「少ない」都道府県	43位	沖縄	0戸
	43位	青森	58戸
	43位	高知	94戸
	43位	長崎	121戸
	43位	鳥取	155戸

グラフ6 プレハブ住宅地域別完工戸数割合



(注) 地域区分は後述「資料編」参照



※低層賃貸は2023年度より調査実施

図 1 - 1 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（総 数）

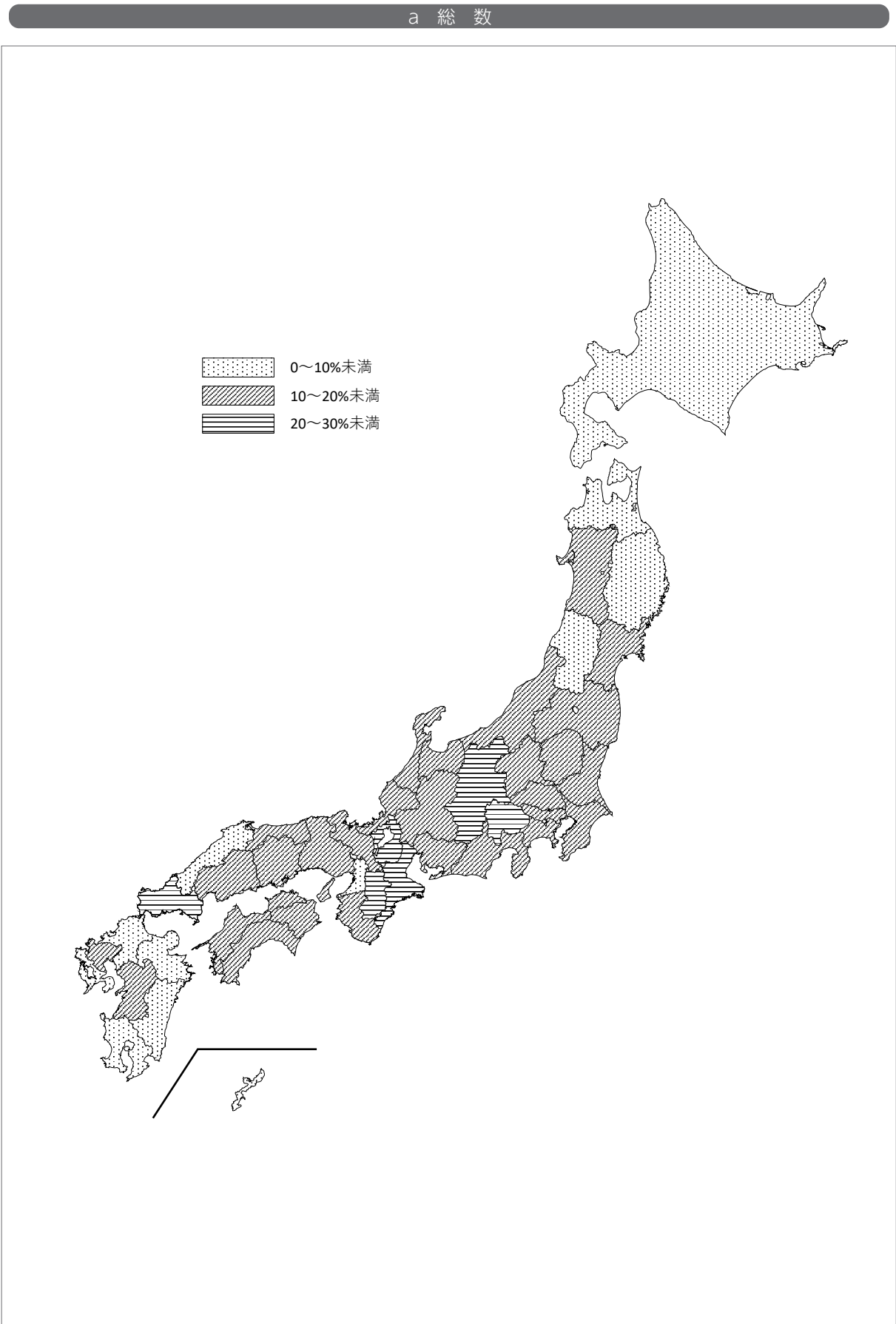


図1-2 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（一戸建）

b 一戸建

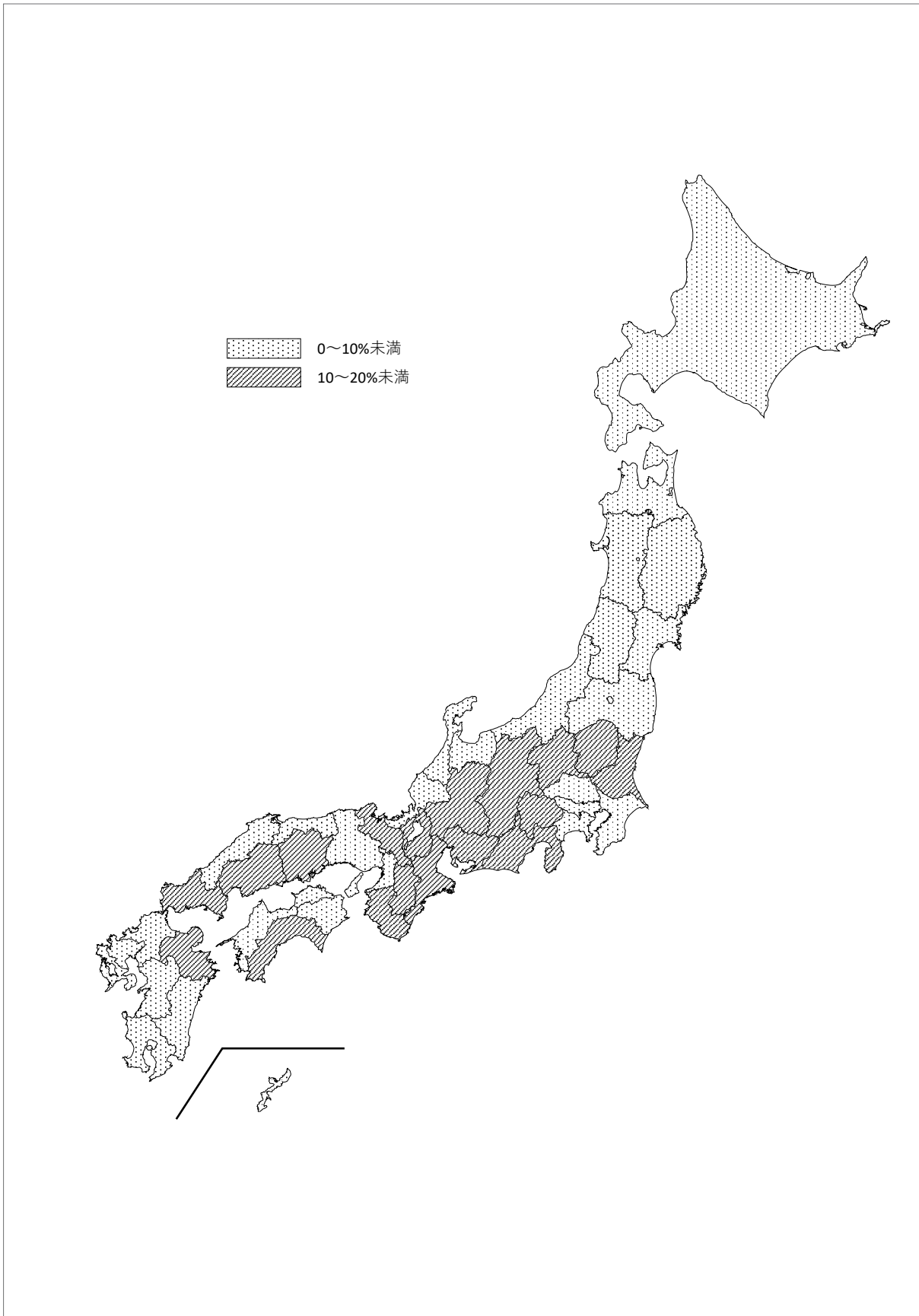


図1-3 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（共同建）

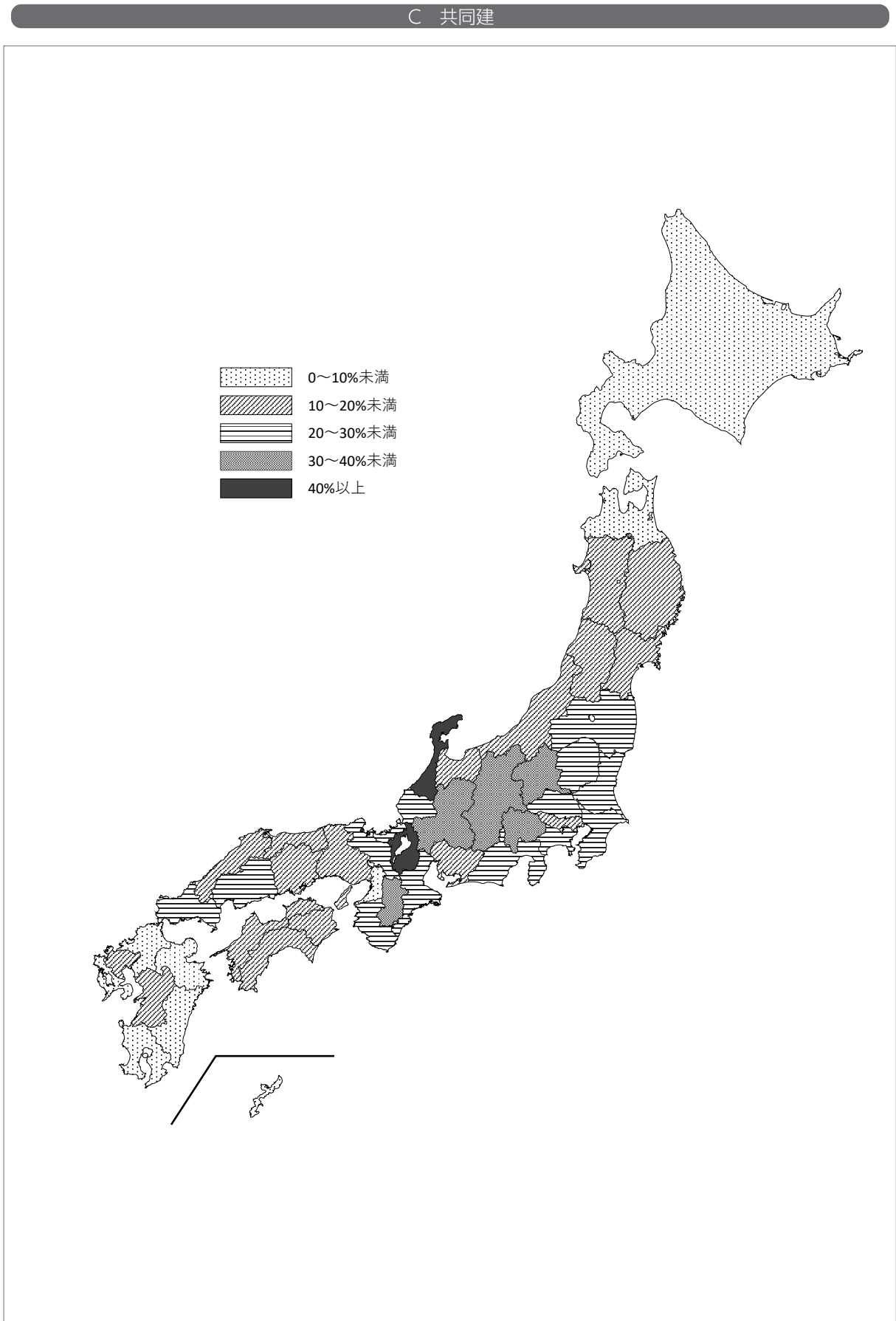


図1-4 新設住宅着工戸数に占めるプレハブ住宅比率（都道府県別）（低層賃貸）

d 低層賃貸

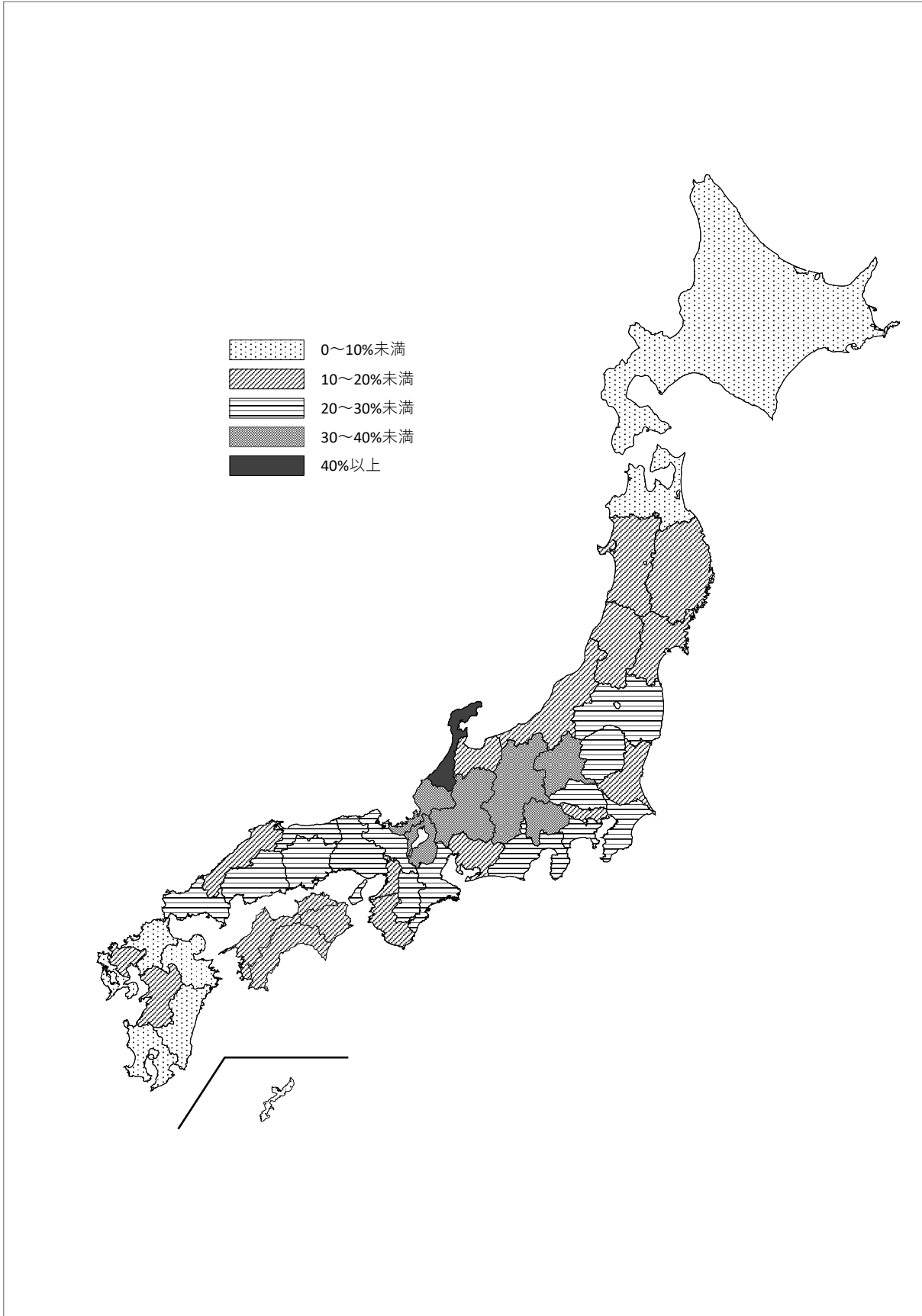


表7 都道府県別、建方別完工（戸数、前年度比、プレハブ住宅比率）

	一戸建				共同建（長屋建を含む）				総数				
	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数※	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	プレハブ住宅完工戸数	前年度比	新設住宅着工戸数	プレハブ住宅比率	
	A		B	A/B	C		D	C/D	E		F	E/F	
全国計	35,844戸	87.0%	358,321戸	10.0%	78,885戸	94.2%	441,855戸	17.9%	114,729戸	91.8%	800,176戸	14.3%	全国計
北海道	790戸	68.6%	10,437戸	7.6%	192戸	16.0%	17,982戸	1.1%	982戸	41.8%	28,419戸	3.5%	北海道
青森	155戸	86.6%	3,273戸	4.7%	120戸	93.0%	1,407戸	8.5%	275戸	89.3%	4,680戸	5.9%	青森
岩手	249戸	97.3%	3,247戸	7.7%	369戸	117.9%	3,180戸	11.6%	618戸	108.6%	6,427戸	9.6%	岩手
宮城	559戸	82.8%	6,737戸	8.3%	1,337戸	134.2%	8,924戸	15.0%	1,896戸	113.5%	15,661戸	12.1%	宮城
秋田	161戸	93.6%	2,208戸	7.3%	211戸	61.7%	1,248戸	16.9%	372戸	72.4%	3,456戸	10.8%	秋田
山形	226戸	87.9%	2,880戸	7.8%	220戸	135.8%	1,630戸	13.5%	446戸	106.4%	4,510戸	9.9%	山形
福島	499戸	80.7%	5,577戸	8.9%	740戸	91.9%	2,638戸	28.1%	1,239戸	87.1%	8,215戸	15.1%	福島
東北計	1,849戸	85.7%	23,922戸	7.7%	2,997戸	109.1%	19,027戸	15.8%	4,846戸	98.8%	42,949戸	11.3%	東北計
茨城	1,443戸	82.9%	10,201戸	14.1%	1,422戸	88.2%	5,570戸	25.5%	2,865戸	85.4%	15,771戸	18.2%	茨城
栃木	1,069戸	89.9%	6,897戸	15.5%	758戸	68.5%	2,609戸	29.1%	1,827戸	79.6%	9,506戸	19.2%	栃木
群馬	834戸	80.2%	7,398戸	11.3%	817戸	77.0%	2,537戸	32.2%	1,651戸	78.6%	9,935戸	16.6%	群馬
埼玉	2,193戸	86.3%	27,797戸	7.9%	5,905戸	101.1%	25,968戸	22.7%	8,098戸	96.6%	53,765戸	15.1%	埼玉
千葉	1,686戸	77.0%	21,159戸	8.0%	5,356戸	84.9%	22,209戸	24.1%	7,042戸	82.9%	43,368戸	16.2%	千葉
東京	2,761戸	105.7%	31,557戸	8.7%	18,183戸	102.1%	93,253戸	19.5%	20,944戸	102.6%	124,810戸	16.8%	東京
神奈川	1,904戸	86.2%	26,208戸	7.3%	9,280戸	99.5%	38,558戸	24.1%	11,184戸	96.9%	64,766戸	17.3%	神奈川
関東計	11,890戸	88.0%	131,217戸	9.1%	41,721戸	96.9%	190,704戸	21.9%	53,611戸	94.7%	321,921戸	16.7%	関東計
新潟	526戸	91.3%	5,953戸	8.8%	332戸	61.1%	2,432戸	13.7%	858戸	76.7%	8,385戸	10.2%	新潟
富山	101戸	68.2%	2,915戸	3.5%	393戸	114.2%	1,994戸	19.7%	494戸	100.4%	4,909戸	10.1%	富山
石川	171戸	92.4%	3,374戸	5.1%	797戸	101.0%	1,654戸	48.2%	968戸	99.4%	5,028戸	19.3%	石川
福井	133戸	71.1%	2,319戸	5.7%	483戸	59.7%	1,617戸	29.9%	616戸	61.8%	3,936戸	15.7%	福井
山梨	433戸	99.5%	2,850戸	15.2%	370戸	86.0%	1,089戸	34.0%	803戸	92.8%	3,939戸	20.4%	山梨
長野	1,127戸	91.6%	7,478戸	15.1%	1,143戸	117.0%	3,568戸	32.0%	2,270戸	102.9%	11,046戸	20.6%	長野
岐阜	812戸	86.6%	6,446戸	12.6%	925戸	56.1%	2,999戸	30.8%	1,737戸	67.2%	9,445戸	18.4%	岐阜
静岡	2,166戸	84.9%	11,888戸	18.2%	1,604戸	107.7%	7,275戸	22.0%	3,770戸	93.3%	19,163戸	19.7%	静岡
愛知	3,772戸	85.6%	26,258戸	14.4%	5,292戸	76.5%	30,567戸	17.3%	9,064戸	80.0%	56,825戸	16.0%	愛知
中部計	9,241戸	86.7%	69,481戸	13.3%	11,339戸	81.3%	53,195戸	21.3%	20,580戸	83.6%	122,676戸	16.8%	中部計
三重	932戸	89.5%	5,337戸	17.5%	917戸	103.5%	3,522戸	26.0%	1,849戸	96.0%	8,859戸	20.9%	三重
滋賀	668戸	97.0%	4,962戸	13.5%	1,617戸	114.0%	3,903戸	41.4%	2,285戸	108.4%	8,865戸	25.8%	滋賀
京都	608戸	86.1%	5,968戸	10.2%	1,902戸	109.6%	8,643戸	22.0%	2,510戸	102.8%	14,611戸	17.2%	京都
大阪	1,555戸	88.7%	18,627戸	8.3%	4,442戸	93.9%	47,300戸	9.4%	5,997戸	92.5%	65,927戸	9.1%	大阪
兵庫	1,304戸	91.6%	13,091戸	10.0%	2,907戸	102.1%	15,571戸	18.7%	4,211戸	98.6%	28,662戸	14.7%	兵庫
奈良	454戸	83.3%	3,524戸	12.9%	801戸	106.4%	2,026戸	39.5%	1,255戸	96.7%	5,550戸	22.6%	奈良
和歌山	287戸	73.0%	2,604戸	11.0%	238戸	78.8%	1,130戸	21.1%	525戸	75.5%	3,734戸	14.1%	和歌山
近畿計	5,808戸	88.6%	54,113戸	10.7%	12,824戸	101.2%	82,095戸	15.6%	18,632戸	96.9%	136,208戸	13.7%	近畿計
鳥取	101戸	82.8%	1,507戸	6.7%	155戸	126.0%	966戸	16.0%	256戸	104.5%	2,473戸	10.4%	鳥取
島根	77戸	102.7%	1,689戸	4.6%	215戸	67.4%	1,535戸	14.0%	292戸	74.1%	3,224戸	9.1%	島根
岡山	930戸	89.3%	5,198戸	17.9%	977戸	69.5%	5,081戸	19.2%	1,907戸	77.9%	10,279戸	18.6%	岡山
広島	735戸	86.1%	7,146戸	10.3%	2,122戸	103.6%	8,886戸	23.9%	2,857戸	98.4%	16,032戸	17.8%	広島
山口	555戸	85.5%	3,599戸	15.4%	700戸	107.4%	2,641戸	26.5%	1,255戸	96.5%	6,240戸	20.1%	山口
中国計	2,398戸	87.5%	19,139戸	12.5%	4,169戸	91.6%	19,109戸	21.8%	6,567戸	90.1%	38,248戸	17.2%	中国計
徳島	133戸	93.0%	1,934戸	6.9%	203戸	137.2%	1,111戸	18.3%	336戸	115.5%	3,045戸	11.0%	徳島
香川	251戸	87.8%	2,888戸	8.7%	352戸	92.4%	2,225戸	15.8%	603戸	90.4%	5,113戸	11.8%	香川
愛媛	309戸	90.4%	3,543戸	8.7%	329戸	65.5%	2,383戸	13.8%	638戸	75.6%	5,926戸	10.8%	愛媛
高知	164戸	91.6%	1,578戸	10.4%	96戸	37.6%	818戸	11.7%	260戸	59.9%	2,396戸	10.9%	高知
四国計	857戸	90.2%	9,943戸	8.6%	980戸	76.2%	6,537戸	15.0%	1,837戸	82.2%	16,480戸	11.1%	四国計
福岡	1,350戸	95.7%	13,972戸	9.7%	1,915戸	123.1%	22,102戸	8.7%	3,265戸	110.1%	36,074戸	9.1%	福岡
佐賀	225戸	82.4%	2,607戸	8.6%	492戸	129.8%	2,695戸	18.3%	717戸	110.0%	5,302戸	13.5%	佐賀
長崎	233戸	75.9%	2,777戸	8.4%	123戸	45.1%	4,331戸	2.8%	356戸	61.4%	7,108戸	5.0%	長崎
熊本	416戸	89.8%	5,749戸	7.2%	1,360戸	116.2%	7,582戸	17.9%	1,776戸	108.8%	13,331戸	13.3%	熊本
大分	333戸	85.4%	3,086戸	10.8%	306戸	85.7%	3,479戸	8.8%	639戸	85.5%	6,565戸	9.7%	大分
宮崎	205戸	81.0%	3,215戸	6.4%	186戸	66.0%	2,522戸	7.4%	391戸	73.1%	5,737戸	6.8%	宮崎
鹿児島	183戸	71.2%	5,018戸	3.6%	281戸	96.6%	4,133戸	6.8%	464戸	84.7%	9,151戸	5.1%	鹿児島
沖縄	66戸	53.2%	3,645戸	1.8%	0戸	-	6,362戸	0.0%	66戸	53.2%	10,007戸	0.7%	沖縄
九州・沖縄計	3,011戸	86.6%	40,069戸	7.5%	4,663戸	108.2%	53,206戸	8.8%	7,674戸	98.6%	93,275戸	8.2%	九州・沖縄計

※国土交通省「建築着工統計調査」（2023年度）

(参考) 災害時における応急仮設住宅の建設

当協会は、地震、風水害などの自然災害で被災された方々に一刻でも早く応急仮設住宅を供給できるように、全国 47 都道府県と 12 救助実施市との間で「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結している。災害救助法が適用された都道府県知事等からの応急仮設住宅の建設要請を受け、当協会は当該都道府県知事等に対し会員会社を斡旋し、円滑かつ迅速な応急仮設住宅の建設を行っている。

2019 年度には、令和元年東日本台風（台風第 19 号）による災害を受けて、宮城県大郷町（45 戸）・丸森町（208 戸）、茨城県大子町（15 戸）及び長野県長野市（45 戸）に、計 313 戸の被災者用応急仮設住宅を建設した。また、埼玉県川越市に、76 床を有する福祉仮設住宅を建設した。

2020 年度から 2022 年度は、建設実績はないが、2023 年度は令和 6 年能登半島地震の影響で石川県で 1,477 戸の応急仮設住宅の建設を行っている。

表 8 災害時における応急仮設住宅の建設実績（当協会建設分）

2011 年度		2012 年度		2013 年度		2014 年度		2015 年度	
岩手県	11,379 戸	福岡県	25 戸	東京都	46 戸	長野県	35 戸	鹿児島県	27 戸
宮城県	21,572 戸			山口県	40 戸			沖縄県	3 戸
福島県	10,004 戸			鹿児島県	25 戸				
栃木県	20 戸								
千葉県	230 戸								
長野県	55 戸								
奈良県	57 戸								
和歌山県	44 戸								
	43,361 戸		25 戸		111 戸		35 戸		30 戸

2016 年度		2017 年度		2018 年度		2019 年度		2020 年度	
岩手県	171 戸	-	-	北海道	208 戸	宮城県	253 戸	-	-
熊本県	3,605 戸			岡山県	158 戸	茨城県	15 戸		
				広島県	178 戸	長野県	45 戸		
				愛媛県	12 戸	埼玉県	76 床		
				北海道 (福祉仮設住宅)	144 床	(福祉仮設住宅)			
	3,776 戸		0 戸		556 戸		313 戸		0 戸

2021 年度		2022 年度		2023 年度	
-	-	-	-	石川県	1,477 戸
	0 戸		0 戸		1,477 戸

(注 1) 上記の戸数は、プレハブ住宅完工戸数には含まれていない。

(注 2) 年度区分は、災害発生年度としている。

(注 3) 2018 年度の合計戸数 556 戸には、福祉仮設住宅（北海道 144 床）は含まれていない。

(注 4) 2019 年度の合計戸数 313 戸には、福祉仮設施設（埼玉県 76 床）は含まれていない。

2023 年度
プレハブ住宅完工戸数
実績調査報告書

印刷発行	2024 年 10 月
発行所	一般社団法人 プレハブ建築協会 東京都千代田区神田小川町 2-3-13 M&C ビル 5 階 TEL03(5280)3125
